

勝本浦で なんしよいん？



パンフレットば持ちち街ば歩こう！



勝本浦ご案内パンフレットはご覧になりましたか？

普段、何気なく通り過ぎている街には多くの魅力があります。船が並んでいる港の風景はもちろんのこと、表の通り、高台を登ったところなど、いたるところに魅力的な場所を見つけることができます。

パンフレットでは歴史・文化的価値のある65か所の散策ポイントや辰の島の名所を紹介しています。“史跡”と言うと、何だか古めかしく感じてしまいがちですが、その多くは現存しており今もなお大切にされています。「昔と今をつなぐ場所」と思うとロマンすら感じます。

大きな都市は早いスピードで姿を変え続けます。勝本浦はそのような都市とは真逆の存在です。昔の姿を大切にしつつ新たなものも取り入れていく・・・ゆっくりとした時間を肌で感じられることこそ勝本浦の魅力ではないでしょうか？

環境整備調査へのご協力ありがとうございます！

事業計画の1つ「素晴らしい景観のあるまちへ。安心して暮らせるまちへ。」(環境整備事業)の一環として、各公民館を対象として『まちの環境整備等に関する調査』を実施し、ご回答をいただきました。ご協力いただいたみなさまありがとうございます。

回答から、環境整備が必要な場所、危険箇所、空き家など、地区によって異なる課題があること、その具体的な内容が見えてきました。今後は課題の切り分けを行い、対応方法について検討し、可能なものについては関係機関の協力を仰ぎながら対処していきたいと思っております。

今回の調査で明らかになった場所以外にも、対応が必要な場所が各所にあると推測されます。随時、ご連絡を受け付けています。気になる場所がありましたら、事務局へご一報ください。

この本読んじみらんで？

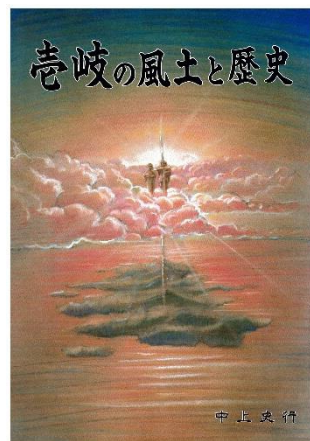
『杵岐の風土と歴史』 中上史行著

勝本浦まち協の事務所がある勝本地区公民館をはじめ、島内の図書館には多くの郷土資料が所蔵されています。その中で、勝本浦について取り上げているものも多く見られます。「なんしよいん？」では、勝本浦について書かれた本を紹介していきたいと思います。

第1回は『杵岐の風土と歴史』。平成7年（1995年）に出版された同著では原始・古代から近代・現代にいたるまでの杵岐の歴史が詳細かつわかりやすくまとめられています。勝本浦については神功皇后の伝説や勝本城、朝鮮通信使、鯨組のことなどが書かれています。

著者の中上史行さんは教員として勤務する傍ら、郷土史研究に尽力された方です。私の小学校時代には勝本小学校の校長先生でした。全校集会などで、郷土の歴史を交えながら生き生きと児童に語りかけられていた姿を思い出します。

あとがきには「私たちが現代社会で生きていられるのは、歴史という過去の糸にしっかりとつながっているからです。～過去の歴史は、人々にとって大きな財産ともいえます。」とあります。歴史を知ることは現在を読み解くことにつながります。“歴史ち難しそうねえ・・・”と思う方もいらっしゃるかもしれませんが、この本は青少年にもわかるように書かれていますので比較的読みやすいです。勝本浦を改めて知るきっかけとして読んでみてはいかがでしょうか。



友だち追加やフォローをよろしくお願いします！



Instagram

[instagram.com/katsumotoura_town_planning/](https://www.instagram.com/katsumotoura_town_planning/)



Twitter アカウント

twitter.com/gyYZRB5CfDokUZ2



Facebook ページ

[facebook.com/katsumotouratownplanning](https://www.facebook.com/katsumotouratownplanning)



公式 LINE アカウント

<https://lin.ee/wUVruvw>



『勝本浦まちづくり
協議会 事務局』で
検索しちみて！



発行 勝本浦まちづくり協議会 事務局

〒811-5501 杵岐市勝本町勝本浦 211-3 勝本地区公民館内

担当：坂本 栄子 TEL：090-9576-7285 email：katsumoto020301@gmail.com